

武豊町バス 車両選定アンケート

調査結果報告書

平成21年7月

■実施概要

1. 趣旨

武豊町地域公共交通会議（第2回）において、一部委員から、「使用する車両についてはバス車両ではなく、タクシー車両も念頭に置くべきである」等との指摘があり、また、座長から「車両タイプは、論点として、障害者対応を行うか、需要量だけではなくタクシー車両としての仕組みも考え、地域の方のご意見を把握してほしい（アンケートだけではなく、どこかで整理するチャンスがあればお願いしたい）」との要請があった。

さらに、地域公共交通会議の開催後、改めて座長から「車両タイプについて、地域の方に実際に車両を見ていただき、どの車両が武豊町にとってよいと思われるのか、地域の方のご意見を把握してほしい」、体験試乗会の開催をすべきとの提案を頂戴した。

これら指摘から、7月23日の区長会の会合時に、導入が考えられる「小型バス車両」「福祉ジャンボタクシー（車いす対応）」「ジャンボタクシー（車いす未対応）」の3台の体験会を開催し、導入すべき車両選択に対する意見についてアンケート調査を行った。

2. 実施日時・場所

7月23日（木） 14:00～15:00 武豊町役場北玄関前

3. 体験車両

①小型バス車両

（44人乗り、その内着座席14人
＋車いす対応）



②福祉ジャンボタクシー

（6人乗り、車いす対応）



③ジャンボタクシー

（10人乗り、車いす未対応）



4. 調査対象者

- ・区長
- ・武豊町議会議員

計27名

5. 調査項目

- 導入したいと思う車両
- 新たなコミュニティバスを利用したいと思うか

■調査結果

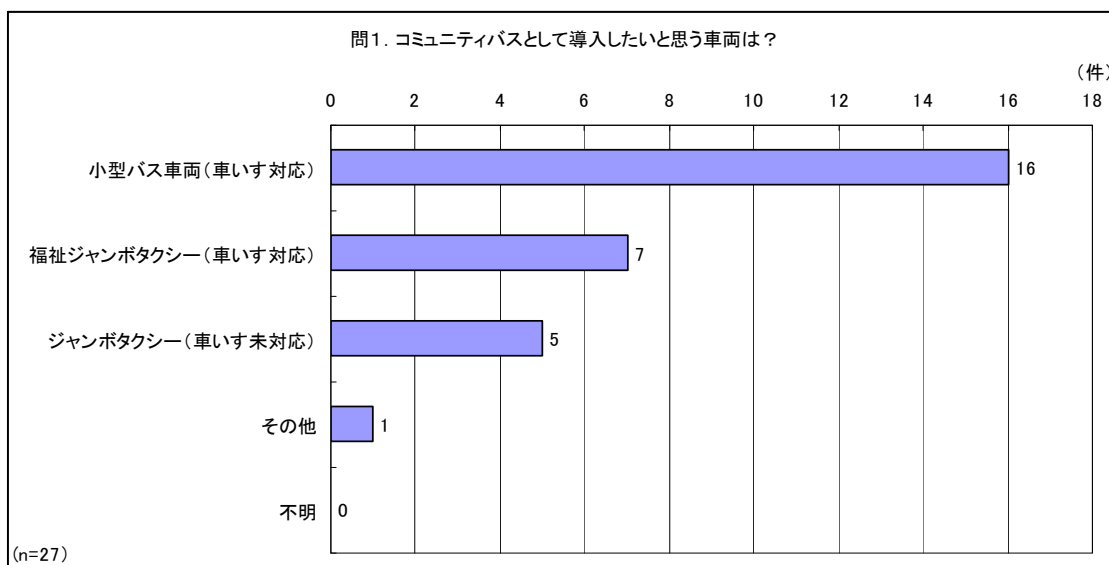
問1. コミュニティバスとして導入したいと思う車両は、次の内、どれですか？

「小型バス車両」を選択した回答者が最も多い。

「タクシー車両」の選択も選択肢2,3を合計すれば一定の回答数が認められるものの、過半数以上が車いす対応の「福祉ジャンボタクシー」を選択しており、身障者対策が必要不可欠であると考えられる。

なお、自由意見での指摘をみると、「安い費用で数多く」という指摘は、車両が小型化すれば初期投資・維持管理費は指摘の通り若干安くなるが、事業の大半が運転手等の人件費であることを考慮すると、小型バス車両でも許容されるのではないかと思われる。また、「ルートによる使い分け」も車両の使い回しに制約が生じてしまい、「大は小を兼ねる」というメリットが享受できない。「小回りがきいていい」という指摘は、その回答の背景には戸口先まで運行してほしいという要望であると思われ、限られた投入台数では冗長的な運行にならざるを得ないというデメリットが生じる。加えて、将来的に積み残しが生じた場合のリスクがあり、車両の償却期間等を考えると簡単に大型化できないため、投入台数の増加が不可欠となり、事業費の拡大というリスクが生じる。

こうしたことを考慮すると、「小型バス車両（車いす対応）」の車両が最もニーズにあった選択であると判断される。



問1. コミュニティバスとして導入したいと思う車両は？

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	小型バス車両(車いす対応)	16	59.3	59.3
2	福祉ジャンボタクシー(車いす対応)	7	25.9	25.9
3	ジャンボタクシー(車いす未対応)	5	18.5	18.5
4	その他	1	3.7	3.7
	不明	0	0	
	サンプル数(%ベース)	27	100	27

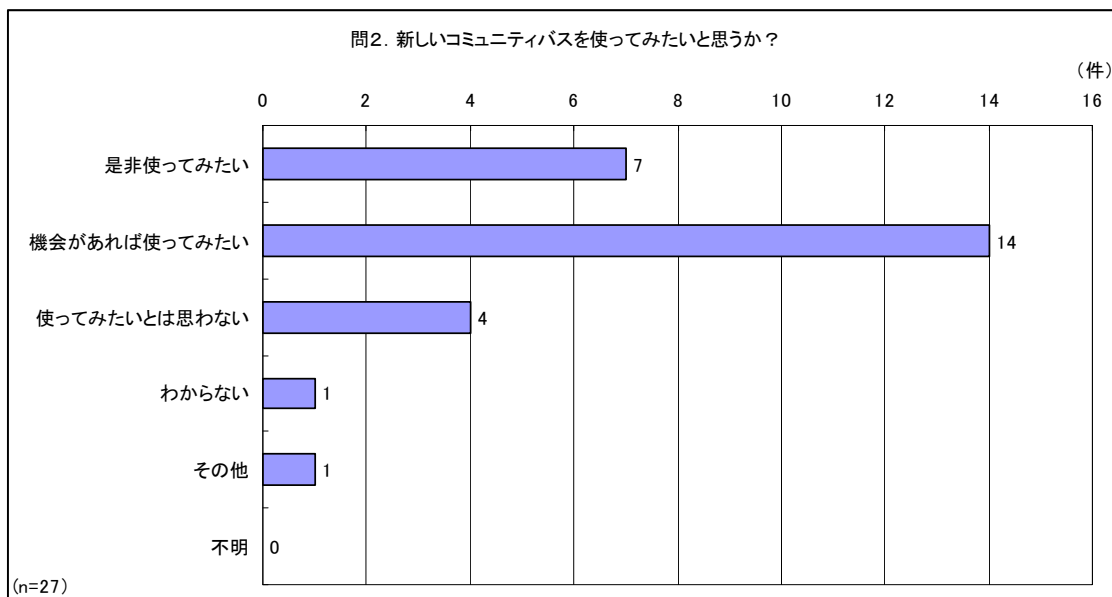
その他

- ・ 1 よりもう少し小さい方が、小回りがきいていい。
- ・ 安い費用で、数多く運行させた方がよいと思う。(選択肢3を選択)
- ・ ルートによって分けてはどうかと思います。「障がい者にはタクシーチケットを配布しているので」(選択肢1,4を選択)

問2. 新しいコミュニティバスについて、使ってみたい（又は家族に使ってもらいたい）と思いますか？

「是非使ってみたい」という回答は全体の 25%、「機会があれば使ってみたい」という回答が約 52%認められた。

回答者の過半数が 60 歳代で、現状は自家用車を運転されていても、将来的には公共交通を頼りにしたいという意向が現れたものと思われる。



問2. 新しいコミュニティバスを使ってみたいと思うか？

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	是非使ってみたい	7	25.9	25.9
2	機会があれば使ってみたい	14	51.9	51.9
3	使ってみたいとは思わない	4	14.8	14.8
4	わからない	1	3.7	3.7
5	その他	1	3.7	3.7
	不明	0	0	
	サンプル数(%ベース)	27	100	27

その他

- ・他の方法と比較し、考えたい。

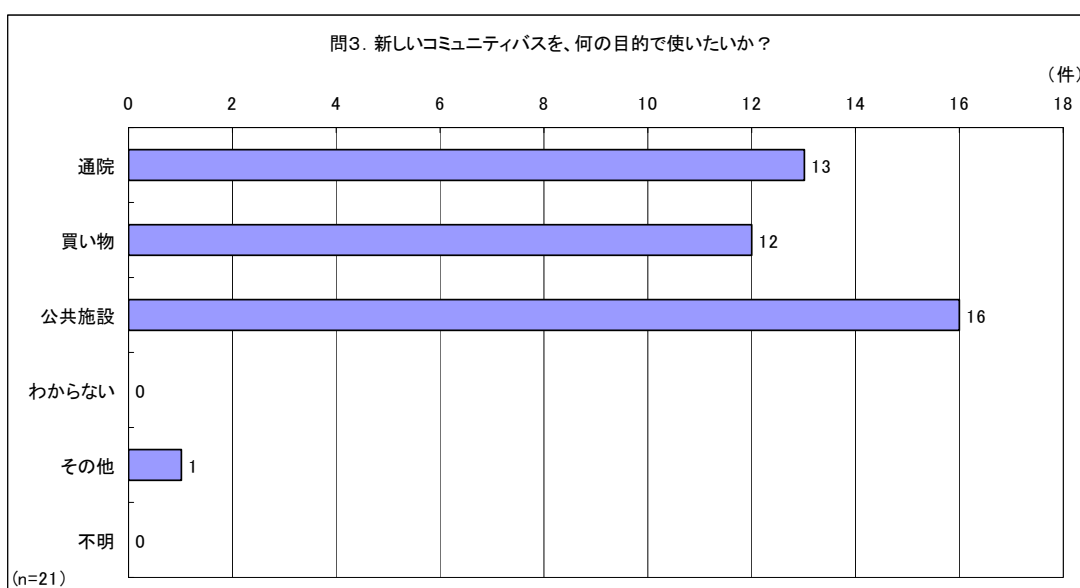
問3. 問2で「是非使いたい」又は「機会があれば使ってみたい」と回答された方にお伺いします。

新しいコミュニティバスを、何の目的で使いたいと思いますか？

利用目的は、「公共施設」を選択する回答が最も多かった。

一般的な傾向としては、通院や買い物が多いが、今回の調査対象者が区長・議員であったこと、調査会場が役場前であったことが、一般的な傾向と異なる結果になったものと思われる。

なお、その他の回答が1件と少なかったため、通院・買い物・公共施設をカバーしたコミュニティバスを設計すれば、住民の移動目的を概ねカバーできると考えることができる。



問3. 新しいコミュニティバスを、何の目的で使いたいか？

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	通院	13	61.9	61.9
2	買い物	12	57.1	57.1
3	公共施設	16	76.2	76.2
4	わからない	0	0	0
5	その他	1	4.8	4.8
	不明	0	0	
	サンプル数(%ベース)	21	100	21

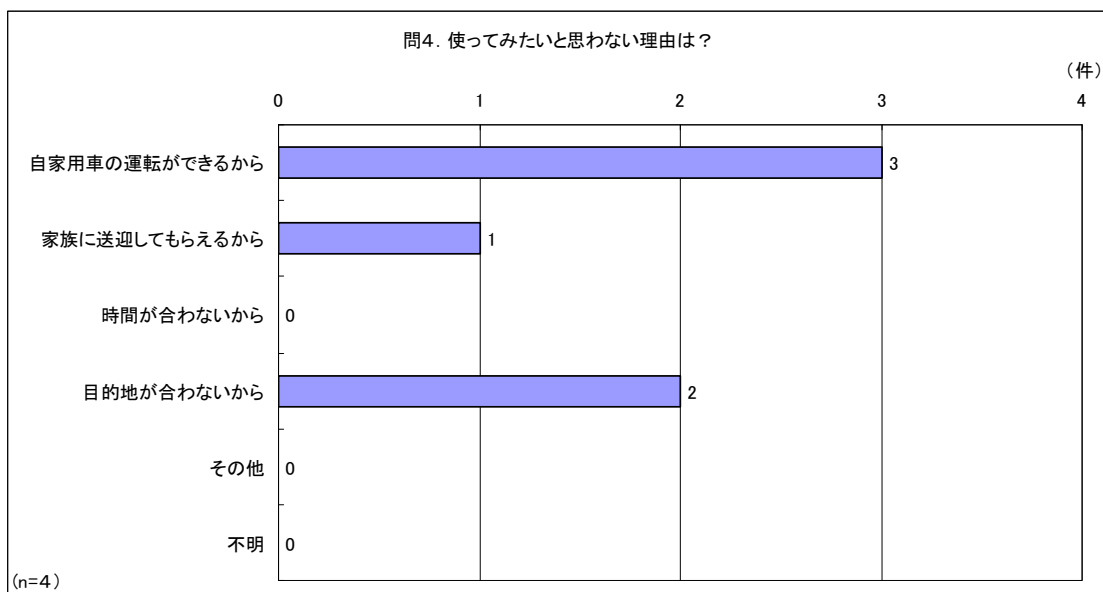
その他

- ・ 駅
- ・ 全て

問4. 問2で「使ってみたいとは思わない」と回答された方にお伺いします。
「使ってみたいとは思わない」と回答された理由を教えてください。

使用しない理由は、「自家用車の運転ができるから」という回答が最も多かった。

ただし、これは現時点での回答であり、将来にわたって自家用車は運転ができないため、高齢化の進展を想定すると、「目的地が合わないから」といった回答が多くなる、異なる結果になると思われる。



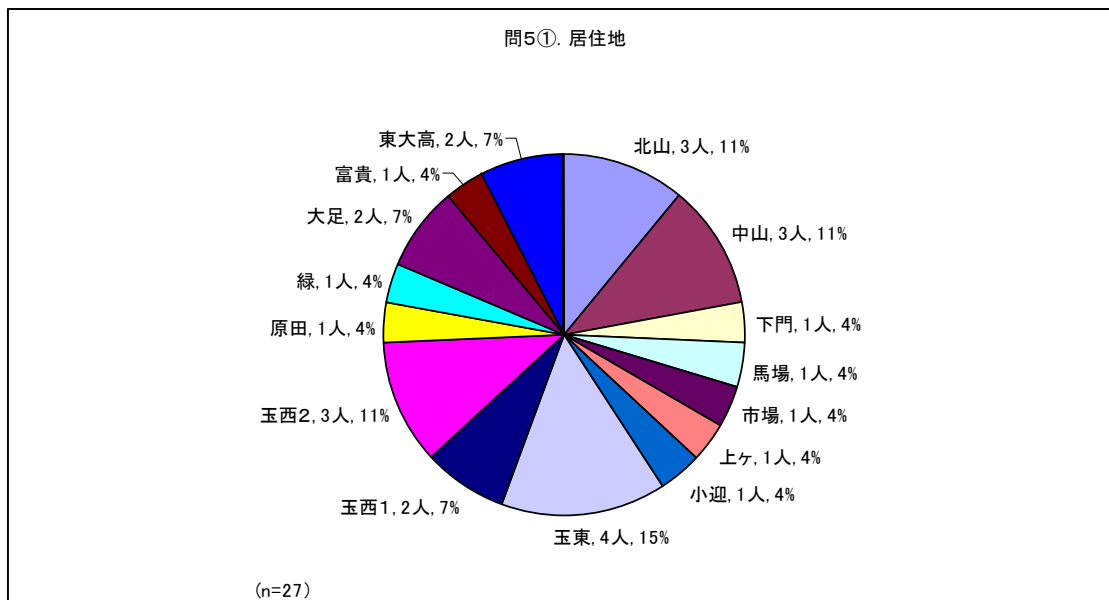
問4. 使ってみたいとは思わない理由は？

(MA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	自家用車の運転ができるから	3	75	75
2	家族に送迎してもらえるから	1	25	25
3	時間が合わないから	0	0	0
4	目的地が合わないから	2	50	50
5	その他	0	0	0
	不明	0	0	0
	サンプル数(%ベース)	4	100	4

問5. あなた自身についてお伺いします。

①お住まいはどちらですか。



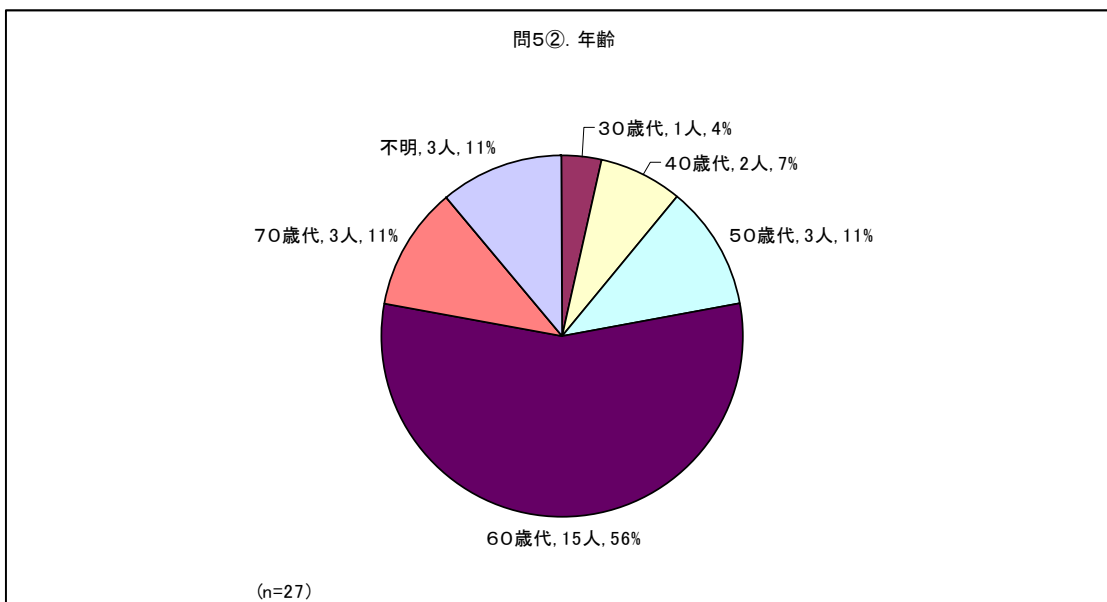
問5①. 居住地

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	北山	3	11.1	11.1
2	中山	3	11.1	11.1
3	下門	1	3.7	3.7
4	馬場	1	3.7	3.7
5	市場	1	3.7	3.7
6	上ヶ	1	3.7	3.7
7	小迎	1	3.7	3.7
8	玉東	4	14.8	14.8
9	玉西1	2	7.4	7.4
10	玉西2	3	11.1	11.1
11	原田	1	3.7	3.7
12	緑	1	3.7	3.7
13	大足	2	7.4	7.4
14	富貴	1	3.7	3.7
15	富貴市場	0	0	0
16	東大高	2	7.4	7.4
17	市原	0	0	0
18	新田	0	0	0
19	その他	0	0	0
	不明	0	0	
	サンプル数(%ベース)	27	100	27

問5. あなた自身についてお伺いします。

②年齢を教えてください。



問5②. 年齢

(SA)

No.	カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1	20歳代	0	0	0
2	30歳代	1	3.7	4.2
3	40歳代	2	7.4	8.3
4	50歳代	3	11.1	12.5
5	60歳代	15	55.6	62.5
6	70歳代	3	11.1	12.5
7	80歳以上	0	0	0
	不明	3	11.1	
	サンプル数(%ベース)	27	100	24

問6. その他、ご意見・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

自由意見を確認すると、事業計画内容に対して見直しを図ることを要求している意見としては、「町西部をカバーしてほしい、中山区のルートを考えてほしい」という意見だけで、その他は、事業内容を認めた上で、具体的な事業計画内容について情報を必要としている意見が寄せられたと判断できる。

町西部等の扱いについては、「武豊町地域公共交通総合連携計画（案）」で整理しているように、基幹ルート・サブルートの実証実験で想定以上の利用が認められた段階で検討を行うことを明記しており、段階的対応を行うことを計画している。

今後は、フォーラムや住民説明会等による住民への情報開示を行っていく必要があると思われる。

<自由意見>

- ・町西部を含めて、全域をカバーしてほしい。
- ・バス運行時間割と待っている時間と場所も知りたい。
- ・問1でも記入しましたが、障がい者へのタクシーチケット事業との関係を整理すべきだと思います。
- ・高齢化の時代ですから、車椅子対応を極力考えてください。
- ・中山区は町中心部に離れており、是非共、ルートを考えて欲しい。
- ・将来的には使うことも有りうる。

■車両選定アンケートの結論

全体の過半数が「小型バス車両」を選択しており、また、その他車両を選択した回答者の内の過半数も身障者対応の福祉ジャンボタクシーを選択しており、結果としては、身障者対応がなされた「車いす対応の小型バス」車両が住民ニーズであると判断される。

自由意見での指摘で、「安い費用で数多く」「ルートによる使い分け」「段階的対応」といった当初は、小型車両を導入し、利用状況に応じて大型化していけば良いとの考え方がある。

「小型の車両を利用」すれば初期投資・維持管理費は指摘の通り若干安くなるが、事業の大半が運転手等の人件費であることを考慮すると、バス車両でも許容されるのではないかと思われる。また、「ルートによる使い分け」も車両の使い回しに制約が生じてしまい、「大は小を兼ねる」というメリットが享受できない。「小回りがきいていい」という指摘は、その回答の背景には戸口先まで運行してほしいという要望であると思われ、限られた投入台数では冗長的な運行にならざるを得ないというデメリットが生じる。加えて、将来的に積み残しが生じた場合のリスクがあり、車両の償却期間等を考えると簡単に大型化できないため、投入台数の増加が不可欠となり、事業費の拡大というリスクが生じる。

こうしたことを踏まえると、**車両選定の結論としては、「車いす対応の小型バス」車両が望ましい**と判断される。

なお、事業者選定にあたっては、事業者による車両調達を前提とした提案を募集し、こうした点を最も配慮した車両選定・事業計画を提案した事業者を選定していく必要があると思われる。

～武豊町バス 車両選定アンケート(区長会用)～

武豊町では、学識者・住民代表等からなる地域公共交通会議を設置し、地域公共交通総合連携計画(案)を基に検討を続け、武豊町内を巡回するコミュニティバスを平成22年から新たに運行したいと考えています。コミュニティバス事業をより良いものとするため、皆様のご意見を頂戴したいと思います。各設問の選択肢について当てはまる番号すべてに○印を付けてください。

問1. コミュニティバスとして導入したいと思う車両は、次の内、どれですか？

1. 小型バス車両(44人乗り、その内 着座席14人+車いす対応)
2. 福祉ジャンボタクシー車両(6人乗り、その内 着座席5人+車いす1人)
3. ジャンボタクシー車両(10人乗り)…※車いす対応でないため、乗合バスとして運行できない場合があります
4. その他()

問2. 新しいコミュニティバスについて、使ってみたい(又は家族に使ってもらいたい)と思いますか？

1. 是非使ってみたい(問3にお進みください)
2. 機会があれば使ってみたい(問3にお進みください)
3. 使ってみたいとは思わない(問4にお進みください)
4. わからない
5. その他()

問3. 問2で「是非使いたい」又は「機会があれば使ってみたい」と回答された方にお伺いします。
新しいコミュニティバスを、何の目的で使いたいと思いますか？

1. 通院
2. 買い物
3. 公共施設
4. わからない
5. その他()

問4. 問2で「使ってみたいとは思わない」と回答された方にお伺いします。
「使ってみたいとは思わない」と回答された理由を教えてください。

1. 自家用車の運転ができるから
2. 家族に送迎してもらえるから
3. 時間が合わないから
4. 目的地が合わないから
5. その他()

問5. あなた自身についてお伺いします。

①お住まいはどちらですか。

1. 北山
2. 中山
3. 下門
4. 馬場
5. 市場
6. 上ヶ
7. 小迎
8. 玉東
9. 玉西1
10. 玉西2
11. 原田
12. 緑
13. 大足
14. 富貴
15. 富貴市場
16. 東大高
17. 市原
18. 新田
19. その他()

②年齢を教えてください。

1. 20歳代
2. 30歳代
3. 40歳代
4. 50歳代
5. 60歳代
6. 70歳代
7. 80歳以上

問6. その他、ご意見・ご要望等ありましたら、ご自由にお書きください。

ご協力いただきありがとうございました。